

開 講 日

2026年
1/9(金)~1/11(日)
開 講

科 目

択一式全科目(各回科目別35問出題)
記述式 不登法・商登法(毎回各1問出題)

回 数

全 12 回

対 象 者

- 合格レベルの受験生の中で自身のレベルを知りたい方
- 直前期までに知識のブラッシュアップを実習で図りたい方

使 用 教 材

- 問題冊子・解説冊子(受講料込)
○ 解説冊子は各回 1 冊の製本タイプとなります。
○ OnlineStudy 上への問題冊子・解説冊子、レジュメ Web アップはございません。
- [板書]の取扱い
○ 各自 Web 上にて閲覧・プリントアウトでご利用いただけます。
○ 発送対応いたしません。

タイムスケジュール

【演習】

択一式[35問]&記述式[2問]
(180分)

【解説講義】

択一式解説
(90分)

記述式解説
(30分)

担 当 講 師



択一式
根本 正次
LEC専任講師



記述式
吉澤 厚
LEC専任講師

択一式科目の重要論点を総チェック！ 420問から知識の過不足を捉える

本答練では、重要論点を確認するために、合計 420 問の択一式問題を出題します。重要論点を厳選している答練ですので、自分の弱点・知識不足の分野が効率的に判断できます。LEC にしかない、この全科目重要論点答練を利用して他の受験生との差をつけましょう！

POINT 1

**出題実績のある論点を角度を変えて出題。
ゆるぎない実力を養成する！**

「過去問は解けるけど、少しひねられた出題形式になると間違えてしまう…」そのような状態にある方は、過去問の知識を習得しているのではなく、過去問の肢を覚えている状態に過ぎません。

本答練では、実際の過去問とは出題の角度を変えたり、正誤変更したりするなど工夫していますので、**真の実力を養成**することが可能となります！

POINT 2

**毎回、記述式問題を2題出題。
年明けからの全24問で、記述式の論点潰しも!!**

記述式の出来・不出来は、合否を分ける大きな分岐点となります。しかし、択一式問題に比べて記述式の演習量は不足しがちです。そこで、本答練では、全ての実施回において、多彩な記述式問題を出題します。それにより、より多くの論点に触れることができ、**効率的な記述式対策**も図ることができます。

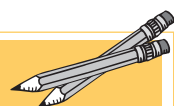
POINT 3

**重要論点が凝縮された解説冊子!
過去問題集とは別の宝物になる!!**

本答練の解説冊子は、重要論点を厳選した問題と解説が表裏で編集・印刷されていますので、復習に使いやすいのはもちろんのこと、絶対に正解できなければならない**マスト肢が凝縮した問題集**として機能します。

また、解説冊子に挿入されている、情報量の豊富な「論点ガイド」「ここで差がつく関連知識」も知識の横断整理に役立ちます。

LEC制作チームからメッセージ



本答練の択一式問題は、本試験で出題される重要論点を厳選して科目別・論点別で出題しているため、直前期までに効率よく重要論点を確認することができます。また、記述式問題においても、様々な論点・難形、出題形式を、横断的に確認できるよう構成しています。

択一式・記述式ともに、弱点を把握して復習することで、真の実力を育成しましょう。

出題科目概要

回数	科目	回数	科目
第 1 回	民法	第 7 回	会社法
第 2 回	民法	第 8 回	会社法・商法・商登法
第 3 回	民法	第 9 回	商登法
第 4 回	民法・不登法	第10回	憲法・刑法
第 5 回	不登法	第11回	民訴法
第 6 回	不登法	第12回	保全法・民執法・書士法・供託法

*各科目の出題範囲は 2025 年 12 月頃発行 (予定) のパンフレット又は LEC 司法書士サイトをご覧ください。

いち早く本試験の感覚に慣れるために設計された総合答練 SA/B26453

精撰答練【ファイナル編】

全問新作 択一式280問
全問新作 記述式16問

※出題範囲の公表はいたしません。

開 講 日

2026年
4/3(金)~4/5(日)
開 講

科 目

択一式全科目(毎回35問出題)

◎奇数回は午前択一科目、偶数回は午後択一科目になります。

記述式 不登法・商登法(毎回各1問出題)

回 数

全 8 回

対 象 者

- 択一式、記述式ともに本試験レベルの良問を解いておきたい方
- 合格レベルの受験生の中での自身のレベルを知りたい方

使 用 教 材

- 問題冊子・解説冊子(受講料込)
 - ◎解説冊子は各回 1 冊の製本タイプとなります。
 - ◎OnlineStudy 上への問題冊子・解説冊子、レジュメ Web アップはございません。
 - オリジナルレジュメ(受講料込)
- 【板書】の取扱い
◎各自 Web 上にて閲覧・プリントアウトでご利用いただけます。
◎発送対応いたしません。

タイムスケジュール

1・3・5・7回

【演習】

択一式[35問]
(120分)

休憩
10分

記述式[2問]
(110分)

【解説講義】

択一式解説
(90分)

記述式解説
(60分)

2・4・6・8回

【演習】

択一式 [35 問] & 記述式 [2 問]
(180 分)

【解説講義】

択一式解説
(90分)

記述式解説
(60分)

合格に必要とされる3つの力、基礎力・応用力・現場対応力 その全てを向上させる

この精撰答練「ファイナル編」は、例年多くの受験生が受講する LEC の看板総合答練です。他の受験生に差をつけられないためには必須の答練です!! 択一式は、奇数回・偶数回とも本試験と同一の出題科目及び問題数となっていますので、模試に向けて総合力を強化してください!

POINT 1

どこよりも本試験に近い答練!!

早めに本試験感覚に慣れて頂くため、4月開講の本答練では択一式の出題問題数を本試験と同一にし、また、**出題分野・出題レベルも本試験に近くなるように**しています。さらに、演習量の不足しがちな記述式問題を全ての実施回で解くことができます。

POINT 2

指導実績40年以上のLECだからできる。 現場対応力を向上させる予想問題を出題!!

本答練では、出題傾向分析に基づいた予想問題を出題します。本試験と同レベルの問題を解き、必須の知識を確認することで、**択一式の「基礎力」・「応用力」を増幅**させることができ、また、本試験未出の形式による出題等もしますので、**「現場対応力」も向上**させることができます。

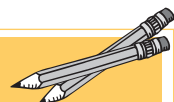
POINT 3

直前期を意識した解説。 解説を通じて本試験での戦略を伝授!

本答練の解説講義は、単に問題の内容・正誤を説明するものではありません。「どの肢がキーポイントだったか」「どの肢を飛ばすべきなのか」といった「**効率的な解答方法**」を説明します。

本答練を受けることにより戦略面で一歩先に出ることが可能になり、他のライバル達に差をつけることができます。

LEC制作チームからメッセージ



本答練の択一式問題は本試験を意識した問題で構成し、記述式問題も同様の趣旨から総合的な問題となっています。また、偶数回は択一式と記述式の時間配分を確認する機会に最適ですので、知識の確認と併せて、本試験を意識したアウトプットを行ってみてください。

全国公開模擬試験 (全2回/本試験と同じ形式で出題)

実施日

第1回
5/1(金)・5/2(土)・5/3(日)
第2回
6/5(金)・6/6(土)・6/7(日)

使用教材

●問題冊子・解説冊子〔受講料込〕

LECが誇る模擬試験で万全の本試験対策を!!

司法書士試験は、極度の緊張の中で問題を解くこととなります。そんな中で実力を十分に発揮するためには本試験と同形式・同レベルの問題を解く模擬試験の受験が非常に有効です。

対象者

- 本試験レベルの良問を解いておきたい方
- 合格レベルの受験生の中での自身の実力を知りたい方
- 2026年の本試験合格を目指す全受験生

POINT 1

極度の緊張感が漂う中、本試験当日のシミュレーションとして、本試験当日と同様に本模擬試験を受験できる!

POINT 2

たとえここで思わしくない結果が出たとしても本試験までの期間の中で客観的な自己分析で修正を図ることは十分可能です!

全国スーパー公開模擬試験 (全2回/本試験と同じ形式で出題)

実施日

第1回
6/12(金)・6/13(土)・6/14(日)
第2回
6/19(金)・6/20(土)・6/21(日)

使用教材

●問題冊子・解説冊子〔受講料込〕

筆記試験へのラストスパートも万全に!

LECでは、今年も全国スーパー公開模擬試験を計2回で実施します。多くの良問を解き、より万全な状態で本試験へのラストスパートを図ってください。

対象者

- 本試験レベルの良問を解いておきたい方
- 本試験当日のシミュレーションをしておきたい方
- 2026年の本試験合格を目指す全受験生

POINT 1

本模擬試験を受験し、より多くの問題・論点に触れ、知識の取りこぼし防止と共に最後の最後で大逆転を狙う!

POINT 2

厳選された良問を数多く解いておくことによって本試験での論点的中率も増加し、他の受験生に差をつけることが可能!

公開模試を受けて良かった! 2024年度合格者の声

LECの公開模試の特徴といえば、なんといっても受験者数の多さであり、全て自宅受験ではありませんが、LECの公開模試で安定した成績を出すのが安心材料となり、落ち着いた状態で本番の筆記試験に臨めたのだと思います。また、解説に関しては、論点をランク分けした上で合格を分けるような論点とそうではない論点で強弱をしっかりとつけて解説して下さるので時間効率が良く、直前期には非常に有意義な講義だと思いました。

(総合1位合格 Y・Mさん)



LECの模試では、模試受験者間の順位だけでなく、本試験の推定順位も分かるのでモチベーションの維持や学習計画の作成にとっても役立ちました。さらに、各問題ごとの正答率や復習優先度も分かるため、苦手科目の克服にも繋がったと感じています。タイムスケジュールも本試験同様で行われるため、眠くならないための昼食の量の調整やトイレに行くタイミングといった、ベストパフォーマンスを引き出すために必要な知識面以外での計画を考えることができ、本試験当日の不安要素を排除するのに効果的でした。

(M・Yさん)

LECの模試は難易度が本試験とあまり変わりがなく、本試験レベルの問題を時間内に解くための練習としてとても有効だと思います。特に記述式の問題は法改正に合わせた最新のものも何度か出題があり、一度そのような問題を経験しておくことで自信に繋がりました。また、模試の解説冊子がとても充実しており、分かりやすくまとめた表も多数載っていたため、なかなか覚えられない箇所を記憶するために表を切り取って部屋に貼るなど活用していました。

(S・Iさん)



他予備校の模試も受けましたが、LECの模試は本試験に難易度・ボリュームともに近いように感じました。模試は直前期の知識の再確認にとっても有益ですし、何より本番さながらの会場受験をぜひお勧めしたいです。私は会場受験で周りの雰囲気・スピード感を体験できたことが本当に良かったと思います。午後の試験では、周りの受験生が机を一瞬に仕上げ、どんどん記述に入っていくと、めちゃくちゃ焦ります!私は焦りで机の問題文が全然頭に入らなくなりました。これがもし本試験だったらとぞっとしました。あの雰囲気を本番までに体感されることは必須だと思います。

(S・Hさん)